

製品名: Wnt5a ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00192**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 42 kDa

抗原情報

遺伝子名	WNT5A
別名	WNT5A; Protein Wnt-5a
遺伝子 ID	7474
SwissProt ID	P41221
免疫原	ヒト Wnt5a の合成ペプチド

背景

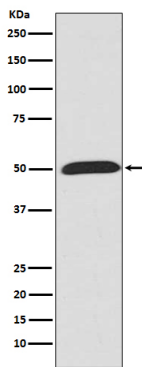
7つの膜貫通型受容体からなる frizzled ファミリーのメンバーに対するリガンド。受容体のコンテキストに応じて、標準的な Wnt シ

グナル伝達を活性化または阻害する。FZD4 存在下では、 β -カテニンシグナル伝達を活性化する。ROR2 存在下では、 β -カテニン誘導性レポーター遺伝子発現のダウンレギュレーションを伴う GSK3 非依存性経路を介して β -カテニン分解を促進することで、標準的な Wnt 経路を阻害する。

研究分野

神経科学

画像データ



Wnt5a 抗体を使用した HeLa 溶解物中の Wnt5a のウエスタン ブロット分析。